

国立西洋美術館が世界遺産に登録されてから 今年で10周年を迎えます！

国立西洋美術館は2016年7月17日に、「ル・コルビュジエの建築作品-近代建築運動への顕著な貢献-」としてユネスコの世界文化遺産に登録されました。3大陸（ヨーロッパ、アジア、南米）7ヶ国に所在する17の資産からなる、史上初の「大陸横断遺産」であり今年で登録から10周年を迎えます。

世界遺産
イベント情報
関連

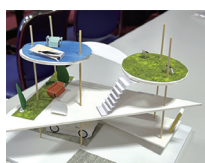
ウエノデ・パングビアフェスタ出展！

- ▶場所：上野公園噴水広場
8月21日(金)～23日(日)
- ▶スタンプラリー、ペーパークラフト体験など
親子で楽しめるミニイベント実施予定



建築ワークショップ

- ▶場所：台東区役所 9月27日(日)
- ▶対象：小学校3～6年生の児童と保護者
- ▶「着せ替えドミノ」という模型キットで、
建築の面白さを楽しみながら学べます！
募集は広報たいとうで！



©FLC Photo:NMWA

詳しくは
こちらから▶



公式ホームページ



公式インスタグラム



お問合せ：都市交流課世界遺産担当 TEL.5246-1193

スポーツの祭典 ～たいとうスポーツフェスタ2026～

参加費
無料

オリンピックやパラリンピックの競技種目をはじめ、様々なスポーツに触れることができるほか、施設の無料開放を行います。

是非、たくさんのご参加お待ちしております。

日程：10月12日(月曜日・祝日) 9時から

会場：台東リバーサイドスポーツセンター
(台東区今戸1-1-10)



また、同日「清島温水プール」において、
無料のイベントを実施いたします。

※当日プログラム等の詳細は、9月頃に区HPや
広報たいとうにてお知らせいたします。

来て！

見て！

体験
して！



昨年の様子：スポーツクライミング体験



昨年の様子：デフ陸上体験



昨年の様子：競技用車椅子体験

お問合せ：スポーツ振興課 TEL.5246-5853



連載 45

リレートーク

志を立て、 チャレンジする意欲を 育てる教育へ

台東区教育委員会委員
岩永 章



私は、今、学校教育は大きな転換期にあると感じています。この転換の背景には、社会の予測困難さが増す「VUCAの時代」の到来があります。これまでの学校教育では、正しい答えを導き出す「知識習得型」の教育を大切にしてきました。これからの不透明で変化の激しい社会で、逞しく生き抜いていくためには、自ら課題に気づき、他者と協働しながら解決に向かう「知識活用型・実践力育成型」の教育が求めら

れています。社会に出ると正解が一つに定まらない課題ばかりです。だからこそ、自らの知識をもとに他者の意見も取り入れながらよりよい解決策を立て、他者とともに解決に向かう実践力を育てる教育に変えていく必要があります。

現在、小中学校では授業改善を進めており、子どもたちの学び方が着実に変わり始めました。教師が教え込む授業から、子どもたちの豊かな発想を生かし、自分の力で課題解決にたどり着く授業に変わりつつあります。その過程で子どもたちは、失敗から様々なことを学び、試行錯誤を繰り返しながら課題解決に向かうという学びを経験するようになりました。この学びの過程が、変化の激しい時代を逞しく生き抜く力につながるものと考えています。

こうした学びを実現するために子どもたちには、自分の良い面や強み・可能性に気づき自分を成長させるために、様々なことにチャレンジをする意欲を引き出すことが基盤となります。こうした教育を実現できるよう教育委員として、子どもたちが失敗を恐れず、安心して課題にチャレンジできる教育環境を整えていきたいと考えています。